DAIKIN

ダイキンエアコン

取扱説明書

機種名(総称名)

S22KTSXS-W (C)

S25KTSXS-W (C)　S40KTSXP-W (C)　S40KTSXV-W (C)

S28KTSXS-W (C)　S50KTSXP-W (C)　S50KTSXV-W (C)

S36KTSXS-W (C)　S63KTSXP-W (C)　S63KTSXV-W (C)

S71KTSXP-W (C)　S71KTSXV-W (C)

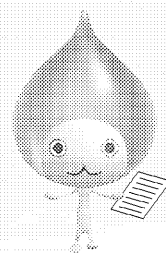
「人」と「空気」の間に、
いつもダイキン

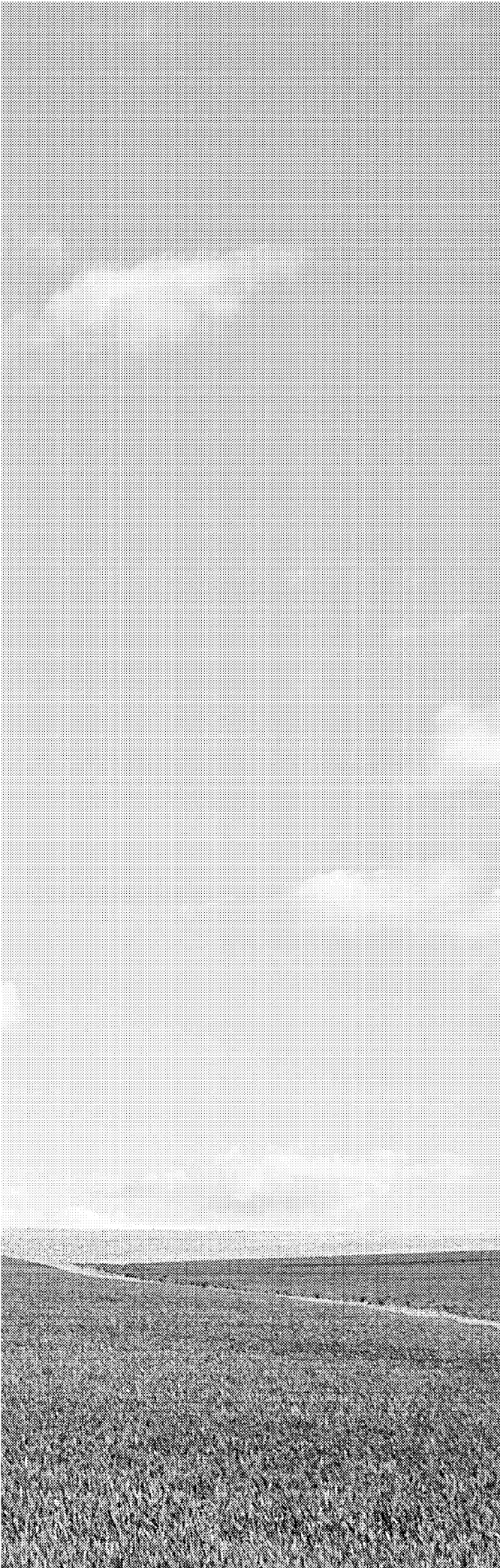
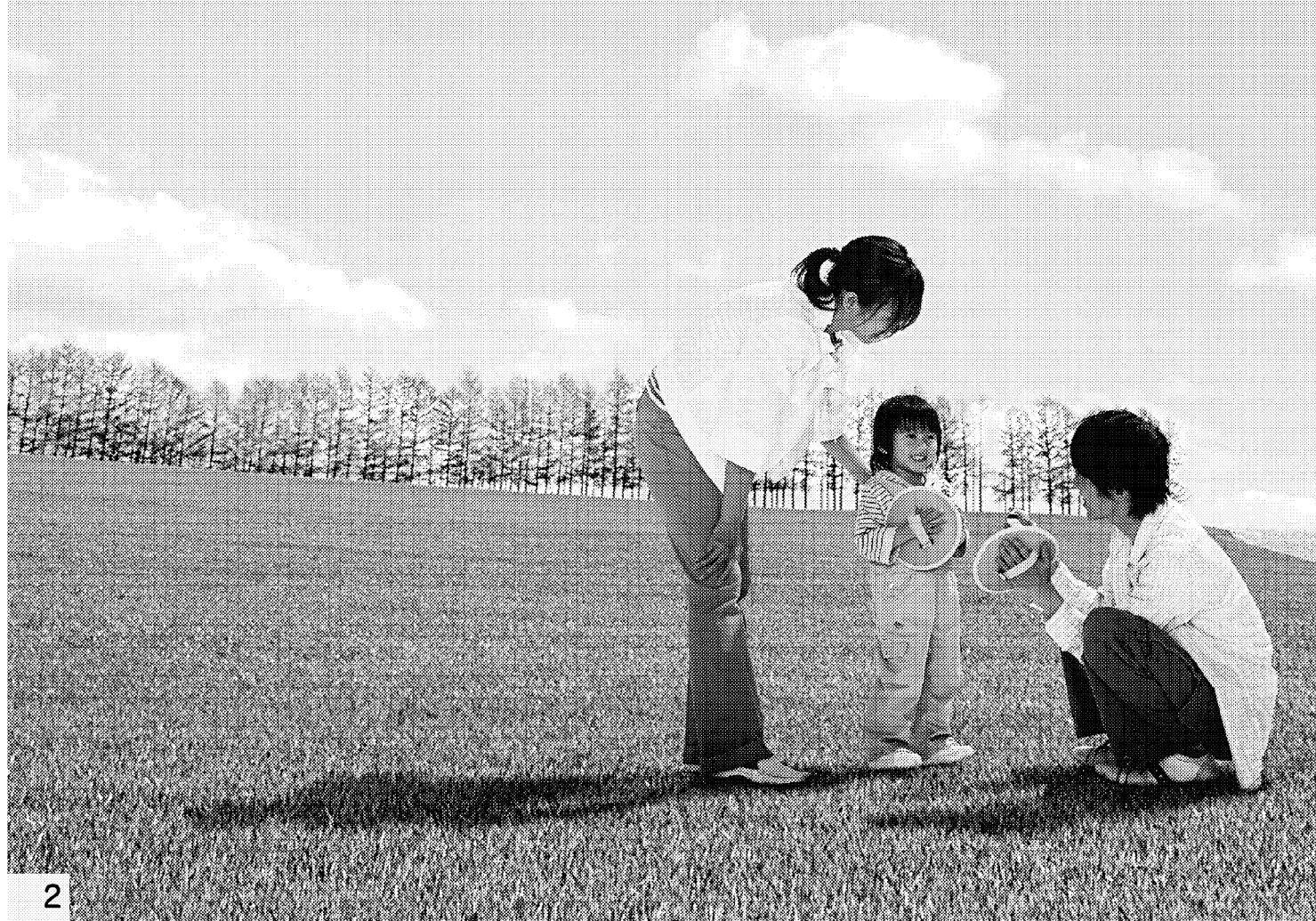
上手に使って上手に節電

●このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載しております。**正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。**
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。

●保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめてからお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。
今後のよりよい商品開発のため、WEB上でアンケートを実施しています。
ダイキンエアコンホームページ **https://www.cs.daikinaircon.com/**

1台のエアコンで
『健康空気の４要素』をコントロール！

温　度	室内温度をコントロールし、 さわやかな暮らしをサポートします。
しつど	夏はさらさら 快適にしつどコントロール。
空気清浄	カビやウイルスなども強力除去。 お部屋の空気を清潔に保ちます。
気　流	風の流れをコントロールし、 風が直接体にあたりにくくします。

清　潔
●フィルター自動おそうじ機能
●セルフウォッシュ・除菌・防カビ熱交換器
●除菌・防カビファン
●内部クリーン機能

ご使用になる前に

■安全上のご注意……………………… 4
■各部のなまえと働き……………………… 6
■運転前の準備……………………… 10

使ってみよう

■冷房・除湿冷房運転……………………… 12
■除湿運転……………………… 13
■暖房運転……………………… 14
■美肌運転……………………… 15
■風向調節……………………… 16
■風ないス・ゆらぎ・風量調節……………………… 17
■おまかせ自動運転……………………… 18
■空清運転……………………… 19
■タイマー運転……………………… 20
■快眠運転……………………… 22
■お知らせ……………………… 24
■ハウスキープ
●カビショック運転・へや干し運転・
けつろ防止運転 ……………………… 26
■内部クリーン運転……………………… 28
■パワフル運転……………………… 29
■設定切換……………………… 30
■フィルター掃除……………………… 31

快適に使い続けるために

■お手入れのしかた
●お手入れ早見表……………………… 32
●おそうじサインリセット ……………………… 33
●ダストボックス／ダストブラシ ……… 34
●前面パネル……………………… 38
●フィルター部 ……………………… 40
■交換のしかた……………………… 42
■安全にお使いいただくために……………………… 43

こんなときは

■運転ランプが点滅するとき……………………… 44
■故障かな？……………………… 46
■仕様……………………… 51
■保証とアフターサービス……………………… 52
■お客様ご相談窓口……………………… 53
■長期使用製品安全表示制度に基づく
本体表示について……………………… 54
■用語集（さくいん）……………………… 55
■上手な使いかた……………………… 裏表紙

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容（表示･図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	**注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

「してはいけないこと」を表しています。	「しなければならないこと」を表しています。

警告

※電源プラグの有る機種の場合

電源プラグやコードは

■運転中にプラグを抜かない。※
（感電や放電による火災の原因）

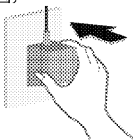
■電源コードを持って抜かない。※
（断線による、発熱や発火の原因）

■ぬれた手でプラグの抜き差しや操作はしない。※
（感電の原因）

■途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない。
（感電や発熱、火災の原因）

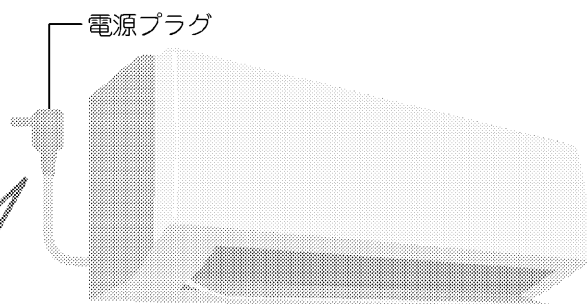
■破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない。
（感電や火災の原因）

■プラグは根元まで確実に差し込む。※
（接触不良による感電や火災の原因）

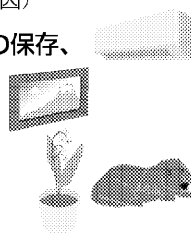
■定期的にプラグのホコリを乾いた布でふき取る。※
（湿気などで絶縁不良となり、発熱や発火、火災の原因）

異常・故障時には直ちに使用を中止する

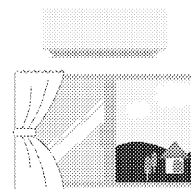
異常･故障例
- ●電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●電源プラグが変色している。
- ●こげ臭いニオイがする。
- ●ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- ●室内ユニットから水がもれる。

（異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因）
すぐに運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶53ページ

注意

室内ユニットは

■動植物に直接風をあてない。
（動植物に悪影響を及ぼす原因）

■精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などに使わない。
（品質低下などの原因）

■ユニットの下に、他の電気製品や家財などを置かない。
（水滴が落ちて、汚損や故障の原因）

■燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。
（酸素不足による頭痛などの原因）

■燃焼器具は、風が直接あたらない場所で使用する。
（不完全燃焼の原因）

■乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない。
（誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因）

ST002